

# 日本ブランド発信事業 「浮世絵からの謎解き ～ロシア・ポーランド～」

2016年1月

「日本ブランド発信事業」 専門家

株式会社NHKプロモーション 浮世絵プロデューサー 牧野 健太郎

2016年1月末の約9日間、ロシア連邦・モスクワとポーランド共和国・ワルシャワおよびクラコフで「デジタル浮世絵から日本の知恵や文化」を見る、講演やラジオ出演、新聞取材および対談を行った。

## ○イベントの内容

世界で一番美しい「浮世絵の正倉院」と言われているボストン美術館のスポルディングコレクションから、ロシア・ポーランドでも人気の高い「歌麿、北斎、広重など」の作品を高精細デジタル技術・浮世絵データを使って、各会場のスクリーン(会場常設)に大きく投影し、細部まで解説した。

日本文化の原点とも言うべき、約200年前の浮世絵の中に、まるで「暗号」のように描かれている日本人の生活や知恵、そして現在にも通じるきめ細かい「技術」の高さを読み解くような講演をした。

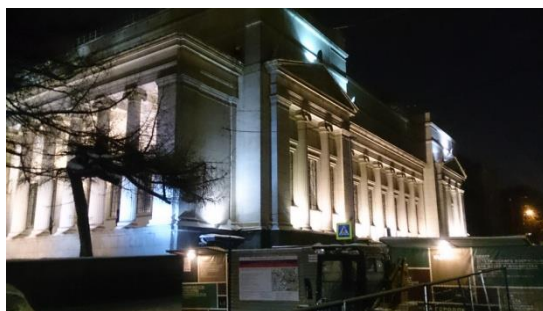
## ○ロシア・プーシキン美術館(A. S. プーシキン記念国立造形美術館)講演

プーシキン美術館「ムセイオン館」(120席)の会場では、1月23日(土)・24日(日)の2回(各回約150人の聴衆)にわたる講演を行った。

在ロシア日本大使館の大槻広報文化部長、日下部参事官、そしてプーシキン美術館のアイヌーラ・ユスーポヴァさん(浮世絵専門官)の事前の素晴らしい広報アレンジにより、会場は毎回、立ち見の聴衆の方も出る盛況を呈した。

聴衆の方の反応は、浮世絵のアップ映像がスクリーンに写しだされる度に、会場からため息や驚きの声があがり、作品の中から謎解きのように「江戸の知恵・日本人の粋・技術」を発見した歓声が続いた。

会場での質問は「日本人は何故そこまで精細な技術があったのか」や「何故ちよんまげ頭だったのか」「美しい色はどうして作られたか」等、数多く出た。



《プーシキン美術館》



《講演会場とスクリーン》

## ○ロシア・ラジオ番組「エコーモスクワ」「モスクワFM」各60分番組出演

プーシキン美術館のアイヌーラ・ユスーポヴァさんと共に、ロシアらしい一切事前打ち合わせ無しの日本文化紹介ラジオ番組2本(各60分番組)に出演した。モスクワでは「ラジオ」の力がかなりあるとの事で、多くの視聴者からの反応と伝播が期待できるとともに、歴代著名な出演者(ヒラリー・クリントン等)の掲示写真の多さと質に目を見張り、現地広報の有力な方法のひとつと感じた。



《ラジオ収録風景》



《ワルシャワ国立博物館 会場内》

## ○ポーランド・ワルシャワ国立博物館 講演

日本美術責任者のアンナ博士のご厚意で、所蔵浮世絵の一部が講演ホールの隣で臨時に展示され、聴衆が講演内容を確認するように長く鑑賞していた。また、ワルシャワ国立博物館と日本大使館広報文化センターの優れた事前広報により182席の会場は満席の上、立ち見の方々であふれ、舞台前まで迫る熱気あふれる講演となり、講演後の質問もマンガから江戸文化や製作工程にまでいたる多岐で熱心なものとなった。



《国立博物館所蔵の浮世絵展示》



《クラコフ市内の広告ポールのポスター》

## ○ポーランド・クラコフ、Manggha館(日本美術技術博物館) 講演

ポーランドの古都クラコフにある著名な「マンガ館」では、聴衆のみなさんの日本人気もすごく、更に、浮世絵への関心の高さと共に、市内にいくつもある広告ポールの「講演告知ポスター」には、その日本趣味の良さに驚かせられた。

会場の熱心な聴衆の方々からは「浮世絵の和紙の種類」にまでいたる専門的な質問も出て驚かされた。(資料として持参した「こうぞ和紙」も役立った。)

## ○全体として

ロシア人・ポーランド人それぞれに、日本文化に対する好意を強く感じた。

今回、デジタル技術で大きく映し出された浮世絵画像から約200年前の江戸の文化をのぞき見る事になり、細部にひそむ日本文化に興味を持ち、更に日本人の技術力の背景や考え方にまで、各会場で共感をもたれた事を感じた。

また、モスクワでの「ラジオ番組」、ワルシャワ国立博物館の「所蔵臨時浮世絵展」「日本趣味ポスター」など、現地力とのコラボレーションで、さらに大きく日本の魅力を発信する可能性を発見する事となった。

## ○日 程 2016年1月22日(金)～30日(土)

ロシア連邦:23日(土)～25日(月)

ポーランド共和国:26日(火)～28日(木)

## ○イベントリスト

### 【講演】

01月23日(土) 19時00分～20時30分 ロシア・プーシキン美術館①

01月24日(日) 16時00分～18時00分 ロシア・プーシキン美術館②

01月27日(水) 17時30分～19時00分 ポーランド・ワルシャワ国立博物館

01月28日(木) 18時00分～19時30分 ポーランド・クラコフ・manggha館

### 【対談】

01月25日(月) 11時00分～12時20分 ロシア・プーシキン美術館副館長

(プーシキン美術館の構想と日本および日本文化の関係について)

01月26日(火) 18時30分～20時00分 ポーランド・在ワルシャワ美術館館長

(ポーランド・ワルシャワ地区の美術館と日本の関係について)

### 【ラジオ出演】

01月23日(土) 10時05分～11時00分 ロシア「エコーモスクワ」60分生放送番組

01月25日(月) 16時00分～17時10分 ロシア「モスクワFM」60分録音番組

### 【新聞取材】

01月27日(水) 11時00分～12時10分 ポーランド・ガゼタ・ヴィボルチャ紙

### 【参考リンク】

[外務省「日本ブランド発信事業」ウェブサイト](#)

[ボストン美術館 スポルディングコレクション ウェブサイト](#)